



講演する仲田社長

6年生、地元社長に学ぶ 石川野木沢小

石川町の野木沢小六年生の総合学習の授業が八日、同校で行われ、町内の仲田種苗園の仲田茂司社長が講演した。

キャリア教育の一環として実施し、六年生三十六人が参加した。仲田社長は四季の野草を寄せ植えた「野の花マット」の開発経緯などを紹介した。

幼いころに遊んだ町内の自然あふれる環境と同じような美しい自然を多くの人に味わってほしいとの思いが、開発につながったとした。その上で、野の花マットが東京で屋上緑化に多く使われていることも示し、子どもたちが熱心に質問していた。

同社は野の花マットの開発により、環境省などが主催するエコジャパンカップ2009のJP地域共存ビジネス賞と、東京農大の造園大賞を受けている。